

## 『道の駅野方あらさの』グランドオープン！

3月6日（金）、道の駅野方あらさの内に『ローソン大崎野方インター店』がオープンしました。

オープニングイベントはあいにくの雨となりましたが、テープカットや来場者への紅白餅などの配布（1000個）などが行われました。

売り場面積約150平方メートルのうち約3分の1は、地元の野菜や果物、加工肉、地酒、お土産などの特産品が並ぶ特設コーナーが設けられています。

株式会社ローソン南九州の竹内友浩代表取締役は、「地域に根ざした、また支援されるようなお店づくりをしています。」と話されました。



▲道の駅店舗部分の24時間営業は県内初となります

## ふるさと（野方）の魅力再発見！照日神社境内めぐり

野方公民分館と野方再発見チームは、3月8日（日）、照日神社内において境内めぐりを実施しました。

これは、公民分館や自治公民館、NPOなどのさまざまな団体が地域の課題解決を図るための事業に対して町が補助を行う『提案公募型事業』を活用し行われたものです。

町内外から参加した約20名は、境内にある獅子隈観音堂や稲荷神社の各神社、石碑、展望所など場所を移動しながら野方の歴史や地質などの説明を受けました。

参加者らは質問したり、メモをとったりと熱心に説明に聞き入っていました。



▲説明を聞く参加者ら

## 生産技術の確立・後継者育成などが評価！安田静男さん

3月13日（金）、平成26年度農事功労者『緑白綬有功章』を受章された果樹園芸農家の安田静男さん（崎園）が、受章報告のため東町長を表敬訪問されました。

安田さんは昭和43年（1968年）に就農し、施設野菜（キュウリ、メロン）の栽培を開始されました。

施設栽培において隔離床栽培や蒸気土壌消毒技術をいち早く導入し、技術の開発改良や、環境にやさしく安心・安全で高品質な生産技術の確立、また指導農業士として新規就農者や農業技術者の育成などに尽力されたことが高く評価され、今回の受章となりました。安田さんは、「今までやってきた事が認められたという思いです。」と話されました。



▲受章報告に来られた安田静男さん（写真右側）